

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 4 部門第 1 区分

【発行日】平成28年4月21日(2016.4.21)

【公開番号】特開2014-189969(P2014-189969A)

【公開日】平成26年10月6日(2014.10.6)

【年通号数】公開・登録公報2014-055

【出願番号】特願2013-64205(P2013-64205)

【国際特許分類】

E 0 3 D 9/00 (2006.01)

A 4 7 K 13/00 (2006.01)

E 0 3 D 11/02 (2006.01)

【F I】

E 0 3 D 9/00 Z

A 4 7 K 13/00

E 0 3 D 11/02 Z

【手続補正書】

【提出日】平成28年3月4日(2016.3.4)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1】

光触媒層がボウル部の表面に形成された便器と、
前記便器に対して開閉可能な便座と、
前記便器に対して開閉可能に設けられ、閉じた状態において、前記便座の外周部と、前記便器の側面部のうちの少なくとも一部と、を覆う便蓋と、
前記ボウル部の表面に紫外線を照射する光源装置と、
前記便蓋が閉じた状態において、前記光源装置の動作を制御し前記ボウル部の表面に紫外線を照射させる制御を実行する制御部と、
を備えたことを特徴とするトイレ装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 2】

前記便器は、リム部を有し、
前記光触媒層は、前記リム部の上面にさらに形成されたことを特徴とする請求項 1 記載のトイレ装置。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

第 1 の発明は、光触媒層がボウル部の表面に形成された便器と、前記便器に対して開閉可能な便座と、前記便器に対して開閉可能に設けられ、閉じた状態において、前記便座の

外周部と、前記便器の側面部のうちの少なくとも一部と、を覆う便蓋と、前記ボウル部の表面に紫外線を照射する光源装置と、前記便蓋が閉じた状態において、前記光源装置の動作を制御し前記ボウル部の表面に紫外線を照射させる制御を実行する制御部と、を備えたことを特徴とするトイレ装置である。

【手続補正４】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００８

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００８】

第２の発明は、第１の発明において、前記便器は、リム部を有し、前記光触媒層は、前記リム部の上面にさらに形成されたことを特徴とするトイレ装置である。